



平成26～27年
年末年始の
市の業務と
休館日

■市役所、各支所・出張所

市役所 0775-5111
0775-0819

市役所と平方・原市・大石・上平・大谷の各支所 尾山台・上尾駅出張所は12月27日(出)～1月4日(出)は休みです。

●婚姻・離婚・出生・死亡届など

右記の期間中は、市役所北口玄関内の「休日夜間受付」で受け付けます。この期間中に受け付けた届け出などの確認業務は1月5日(出)から市民課で行います。

■図書館・各分館・ブックポスト

図書館 0775-6521
0776-17330

12月28日(出)～1月5日(出)は、全館休館します。休館中の図書館の返却は、図書館本館・各分館のブックポストにお願いします。 ※12月27日(出)～1月5日(出)は、「JR上尾駅西口・JR北上尾駅・公民館図書室のブックポストは利用できません」。

■ごみ収集・直接搬入

西尾環境センター 078-19141
078-19166

●年末年始のごみ収集

年末年始のごみ収集(可燃物は左表のとおりです。ごみは正しく分別し、収集日の8時までにごみ集積所に出してください。 ※ごみの量の増加や交通渋滞のため、収集が遅れる場合があります。

●年末年始のごみ収集(可燃物)

収集区域	年末最終日(特別収集)	年始開始日	ごみ収集なし
A・B地区	12/29(月)	1/5(月)	12/30(火)～1/4(日)
C・D地区	12/30(火)	1/6(火)	12/31(水)～1/5(月)

※詳しくは「上尾市ごみ収集カレンダー」を確認してください。

●年末年始のごみの直接搬入

直接搬入日は次のとおりです。搬入の際は、係員の指示・誘導に従ってください。なお市内で発生したごみであることを確認するため、本人確認書類(運転免許証など)をお持ちください。 ※順番を待つ車両で渋滞が発生し2時間以上かかることがあります。【最終搬入日】12月24日

●主な施設の年末年始の休館日

施設名	休館日
ことぶき荘	12/27(出)～1/4(日)
消費生活センター	
上尾市コミュニティセンター	
上尾市文化センター	12/28(日)～1/4(日)
自然学習館	
各公民館	
イコス上尾	12/28(日)～1/5(月)
瓦葺ふれあい広場	
児童館アップーランド	12/29(月)～1/3(出)
児童館こどもの城	
健康プラザわくわくランド	12/31(火)～1/2(水) ※12/29(月)・12/30(火)・1/3(出)～1/5(月)は17時に閉館します。
上尾市民体育館	
上平公園テニスコート	
平塚公園テニスコート	12/31(火)～1/2(水)
平塚サッカー場	
平方スポーツ広場	
平方野球場	
上尾伊奈斎場つつじ苑	12/31(火)～1/3(出) ※1/4(日)は上尾市・伊奈町に在住の人を優先します。

●上・下水道

上尾市管工事業者協同組合漏水対策室
0120711930
07717878

12月27日(出)～1月4日(出)の休み期間中に、水道の漏水や公共下水道が詰まった場合などの修理は、市管工事業者協同組合漏水対策室に電話してください。

■し尿くみ取り

牛舎場場課 0775-6940
0775-9872

12月29日(出)～1月3日(出)は、し尿のくみ取りは休みです。年末の問い合わせは、12月26日(出)までに生活環境課へお願いします。

12月は地球温暖化
防止月間です

環境政策課 ⑦775-6925
⑦775-0972

家庭から排出されるCO₂（二酸化炭素）の割合は、給湯や冷暖房、電力（照明・家電製品など）、自家用乗用車からの排出量が多くを占めています。暖房器具を使用する冬場は特に多くなります。エネルギー消費を抑え、無駄のない賢い生活「エコライフ」を送ることで、地球温暖化の原因となるCO₂を少なくすることが出来ます。一人一人の取り組みで、美しい地球環境を未来に残しましょう。

●冬のエコライフDAY2014

12月1日（月）～28日（日）の中の1日、エコライフを実践してCO₂を減らしましょう。上尾市では実施日を12月14日（日）に設定します。CO₂の削減量が分かるチェックシートは環境政策課、各支所・公民館に12月上旬に設置します。 ※県ホームページ（http://www.pref.saitama.lg.jp/page/ecolife/day.html）からダウンロードは可能です。

●ウォームヒズの実施

冬の節電と省エネ対策として、市の公共施設では暖房温度を10度に設

定し、12月1日（月）～平成27年3月31日（日）にウォームヒズを実施します。

「平方新田の祭りばやし」を
市登録文化財に登録

生涯学習課 ⑦775-9496
⑦776-2250

市内に存在する文化財のうち、保存・活用のための措置が特に必要と認めるものを市登録文化財に登録しています。10月7日、「平方新田の祭りばやし」を市登録無形民俗文化財に登録しました。

●平方新田の祭りばやし

平方の新田地区で伝承されている神田ばやし系堤崎流の祭りばやしです。7月の八枝神社や新田地区の夏祭りの他、10月に橋神社で行われるお日待ちで祭りばやしを奉納しています。



平方新田の祭りばやし

消防団永年勤続と消防功労者

消防総務課 ⑦775-1500・⑦775-2230

■消防団勤続20年で3家族が受章

10月15日、埼玉県消防協会定例表彰式が行われ、永年勤続20年消防団員家族顕彰は当市から3家族が受章しました（敬称略、氏名の後の数字は第1～8分団を表す）。 家族顕彰／大竹直樹・隆子⑦、大竹英雄・恵美⑦、松岡一義・和子⑧

■消防功労者72人が受章

10月19日、埼玉県消防協会の表彰式が行われ、市内で消防活動に功労のあった72人（団体含む）が表彰されました（敬称略、氏名の後の数字は第1～8分団を表す）。

●県消防協会表彰

特別功労章／齋藤清⑤ 一等功労章／黒須英④、羽石靖⑤ 二等功労章／矢部真之①、若木秀雄②、為我井正明③、小林道生③、平野修一⑤、菊池春樹⑤、阿久沢真樹⑦、矢島明⑧、坂井孝⑧ 三等功労章／新井圭介①、寺坂清①、古島昭②、西森信介②、鶴

田陽平③、市ノ川利貴⑤、櫻井裕⑧ 機関技能章／片柳淳①、岡田和久②、宮倉佑太③、内藤太一④、湯本訓啓⑤、三ツ木洋平⑦、櫻井学⑧ 勤続章／大倉豊（団本部）、齋藤清⑤ 防災団体表彰／藤の郷あけお自衛消防隊 消防功労章／深山孝、斎藤哲雄、長沢純

●県消防協会上尾支部表彰

特別功労章／小島徳①、木村廣②、斎藤真一郎②、奥山雅也③、本田晃之④、内田高幸④ 一等功労章／小林誠市④、波多野和茂⑤、佐藤敏幸⑦ 二等功労章／寺坂浩二①、小川寿善①、片柳淳①、小田川真②、原淳志②、幸形温③、籠宮一徳④、田中輝夫⑦、三ツ木洋平⑦、吉野将司⑧ 三等功労章／田村邦宏②、内藤太一④、野村聡⑤、櫻井学⑧ 精勤章／小川寿善①、小田川真②、鶴田陽平③、内藤太一④、野村聡⑤、横田哲也⑦、櫻井学⑧ 勤続章／城座和隆①、野本孝一②、矢上光男②、和田康弘⑥ 優良団員特別表彰／古島昭②、平野修一⑤、今川健史⑦

平成26年度税制改正により、平成26年10月1日以降に開始する事業年度分から法人市民税法人税割の税率が引き下げられます(下表参照)。

また、平成26年10月1日以降に開始する最初の事業年度の予定申告の法人税割額は、前事業年度分の法人税割額に4を掛けた額を前事業年度の目数で割った額とする経過措置が講じられます。

市税課 ☎7755130
☎77510846

法人市民税法人税割の税率
が変わります

平成27年4月採用予定市職員を募集

職員課 ☎775-5112・☎775-9819

【職種と採用予定人数】 下表のとおり

職種	人数(人)	職種	人数(人)
一般事務(身体障害者)	2	化学	1
土木	3	保育所給食調理員	1

【第一次試験日】平成27年1月25日 ☎ ※試験時間と会場は、申込時にお知らせします。第二次試験は第一次試験合格者を対象に実施します。

【試験内容】公務員として必要な知識について、活字印刷文による教養試験(保育所給食調理員は適性試験)、作文試験、専門試験(土木・化学)、性格適性検査

【申し込み方法】申込書に証明書用写真(縦4×横3センチ)2枚を貼り付けて、平成27年1月7日(火)～9日(金)の9～16時に申し込む

※申込書(受験案内)は職員課、各支所・出張所、図書館本館にあります(市ホームページからダウンロードも可)。

※受験資格(採用職種により条件が異なる)、申込受付場所など詳しくは市ホームページまたは受験案内をご覧ください。

法人市民税法人税割の税率

法人等の区分	現行税率	改正後の税率
法人税法に規定する資本金などの額または連結個別資本金等の額が1億円超	14.7%	12.1%
課税標準となる法人税額が年400万円超		
保険業法に規定する相互会社	12.3%	9.7%
その他の法人など		

平成25年度は約31億円の効果 ～行政改革の取り組み～

取り組みの成果

行政経営課 ☎775-3963・☎776-8873

平成23～27年度を計画期間とする「第7次上尾市行政改革大綱・行政改革実施計画」に基づき、行政改革に取り組んでいます。サービス向上や経費の効率化に向けた取り組みを金額に換算すると、平成25年度は約31億3千万円の効果がありました(参考/平成23年度は約17億円、平成24年度は約39億円)。今後も継続して行政改革を推進していきます。

主な取り組みの結果

行政改革項目	取り組み内容	効果額(円)
指定管理 (健康プラザわくわくランド)	【達成】サービス向上のため、指定管理者を公募により選定し、併せて利用料金制度を導入した。 ※指定管理者制度とは、サービス向上のため、公の施設のノウハウをもつ民間業者などに管理させる制度です。	1,126万8千
指定管理 (市民体育館)	【達成】サービス向上のため、耐震補強と大規模改修工事後のオープンに合わせて指定管理者を公募により選定し、併せて利用料金制度を導入した。	855万9千
市職員の定員適正化	【達成】行革開始時点から12人削減し、1,430人とした。	1億538万4千
学校事務	【達成】全ての施設で、退職した人員を正規職員ではなく臨時職員などで補充した。	6,654万1千
水道事業	【達成】老朽管路の更新について、優先順位・実施時期の適正化を図った。	-
土地開発公社	経営健全化計画を策定し、長期間保有している土地の解消のため、約15億2千万円の買い戻しを実施した。	15億2,356万9千
第三セクター (地域振興公社)	平成25年4月1日に公益法人に移行し、自立経営に向けた経営改革に取り組んだ。	1,160万7千
市債管理	借入れ利率の入札による決定や、国の繰り上げ償還制度の活用により、市債の負担軽減を図った。	1,354万7千
税の滞納整理	口座振替、コンビニ納付、電話催告などにより納税率が向上し、収納額が増加した。	3億8,310万
歳入確保	市有財産を活用した広告の実施、公共施設にある自動販売機を貸付契約へ移行し歳入確保を図った。	2,128万7千



夢をかたちに

市長 島村 健

市民の皆さん、こんにちは。市長の島村です。一日ごとに日が短くなり寒さも厳しくなってきましたが、いかがお過ごしでしょうか。

冷え込む朝は布団から出たくないこともあるかと思いますが、皆さんはよく眠れていますか？ 子どものころ、なかなか寝付けず、羊の数を数えると良いと言われて「羊が一匹、羊が二匹…」と数えてみたことがあります。眠れないときは本当に眠れないのです。それもそのはずで、後に知ったのですがこの習慣はもともと英語圏のもので、眠る「sleep(スリープ)」に似た発音の羊「sheep(シープ)」と唱えることが暗示的な意味もあり、だんだんと眠りに落ちていくからだとか。またシープの発音が、呼吸としても眠りに落ちやすいものなのだそうです。

羊と言えば、そろそろ来年の干支・未にパトタッチとなりますが、ことし一年を振り返ると、年頭に干支の午にあやかり漢字の「走」を掲げ、スピード感を持って全速力で職務に取り組ませていただきまし

た。その中でも、ことしは25年ぶりとなる大規模な組織再編をはじめ、パスポートセンターのオープン、セカンドブックスタートの開始、市民の命を守るためのAEDの増設などさまざまな施策を実施することができました。また、アッピーとまゆみちゃんの結婚、市内に埼玉アイスアリーナがオープンするなど、ホットな話題も平成26年に彩りを添えてくれました。

世界に目を向けると、日本の活躍も目立つ年でした。ソチオリンピックに始まり、富岡製糸場と絹産業遺産群の世界遺産登録。そして印象的なのは、上尾市で子どもたちに夢のある講演をいただいた中村修二先生を含む、日本人物理学者3人の青色LEDによるノーベル物理学賞受賞でした。平成22年の中村先生の講演では「夢を持つこと、目標に向かってがむしゃらにまい進すること」の大切さを熱く語っていただきましたが、私自身も「夢をかたちに」を座右の銘として、初心を忘れないよう日々を過ごしています。

冬は植物も葉を落として種や球根となり、次の芽吹きにしっかりと備える時期でもあります。皆さんも睡眠をしっかりとるなど、ゆっくりと休養をとっていただき、実現したい「夢」を思い出す時間を持つてみてはいかがでしょうか。

少し早いですが、皆さんどうか良い年をお迎えください。

地域デビュー支援事業
これからのシニアライフ

上尾市市民活動支援センター(柏座1-1-15 プラザ館3階)
☎778-1810・☎778-1820・✉s53500@city.ageo.lg.jp

団塊の世代やこれから定年を迎える皆さんが、地域活動を始めるときかけづくりのための支援イベントです。長年培った知識や技術を生かしてみませんか？ 落語家の初家高の字さんの楽しい話と交流会を行います。◎平成27年1月31日(出)14時～16時50分(開場/13時30分)◎東武パンケットホール上尾(JR上尾駅東口アリコペールサロン館4階)◎①初家高の字さんの講演「笑ってうなづく生きがいづくり」◎②市民活動団体の紹介◎③交流会 ◎市内に在住・在勤の人 ◎500円 ◎50人(先着順) ◎住所、氏名、年齢、電話番号を12月9日(火)から直接または電話、ファクス、メールで市民活動支援センターへ ※駐車場がありませんので、公共の交通機関を利用してください。



初家高の字さん

【プロフィール】やなぎや・きょうじ

1978年埼玉生まれ。県内の福祉施設で勤務後、師匠の棟家さん薫り入門し、平成20年に二つ目昇進、「高の字」と改名。主な持ちネタは「明るく陽気な高」「人情高」など。現在は本業の落語を行いながら全国で生きがいづくりなどの講演を行っている。

シラコバト賞受賞者
市民活動推進課 ☎77514539
☎77509819
11月14日、埼玉会館でシラコバト賞の授与式が行われました。この賞は、身近な所で住みよい地域社会の実現のために着実な実践活動を行っている個人と団体に対し、その活動と功績を顕彰するとともに、地域活動を促進するために制定されたものです。

市内では、市コミュニティ推進会議から推薦を受けた次の個人6人と3団体が受賞しました(敬称略)。
●授賞者 個人/石上宗弘(上尾市ラバレーボールスポーツ少年団、正野洋子市食生活改善推進員協議会、山崎みつ江市青少年育成推進員協議会、大倉厚(上平地区南事務区、五十嵐次男上尾地区東町事務区、白石章(大石地区三井事務区) 団体/菅谷園子達、鶴川を愛する会、高沢グループのぞみ

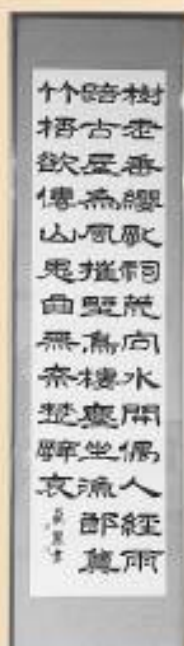
◎とせ ◎ところ ◎内容 ◎対象 ◎費用・会費 ※記載のないものは「無料」 ◎定員 ◎持ち物
◎申し込み ※記載のないものは「当日、直接会場へ」 ◎問い合わせ

上尾市美術展覧会

市長賞受賞作品の紹介

生涯学習課 ☎775-9496・☎776-2250

10月21～26日に、上尾市美術展覧会(市展)が上尾市コミュニティセンターと市民ギャラリーで開催され、6部門499点の力作が出品されました。このうち市長賞を受賞した6作品を紹介します。



書
「宛陵詩」 太田 蘭麗さん

竹吟樹
梧古老
欲晏香
傳燕縷
山嵐歌
思摧同
白壁航
無鳥向
奈樓水
楚癡開
醉坐偶
衣流人
郎經
莫雨



写真
「干魚を売る」 佐藤 博子さん



日本画
「古の夢(古代蓮)」
服部 悦子さん



立体造形
「華」
小松 明彦さん



工芸
「鉄輪鳥文壺」
稲葉 文男さん



洋画
「廃工場」 荻久保 光幸さん

消防本部予防課 ☎775-1314
☎775-2230
放火、火遊び、たばこの投げ捨て
などによる空き地・空き家の枯草な
どの火災を未然に防ぐため、上尾市
火災予防条例では所有者・管理者な
どによる適正な管理について規定し

空き地・空き家は
適切に管理しましょう

【申請についてのご案内】
上尾市臨時給付金コールセンター ☎
0800-0817511(9~17時、
土日祝を除く)

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時
特別給付金の申請期限を12月26日(金)
(必着)まで延長します。給付金の対
象になる可能性のある人には7月に
通知してありますので、まだ申請を
していない人は、期限までに申請し
てください。【申請方法】直接また
は郵送 ※直接の場合は、福祉総務
課で受け付けています(土日祝を除
く)。

臨時福祉給付金・子育て世帯
臨時特別給付金の申請期限を
12月26日(金)まで延長

福祉総務課 ☎775-5118
☎775-9846
子ども支援課 ☎775-5120
☎774-5342

ています。次の事に注意してください。

●空き地の管理 枯草は刈り取るか、土砂などで埋める／フェンスなどで周囲を囲む

●空き家の管理 みだりに人が出入りできないように施錠する／燃えやすいものを周囲に置かない

「第6期上尾市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(案)」への意見を募集

高齢介護課 ⑦775-6473
⑦776-8872

高齢者の福祉や介護保険に関する施策を総合的に推進するため、3年を1期とする「第6期上尾市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」を策定します。このたび、その案がまとまりましたので意見を募集します。⑦市内に在住・在勤の人
【計画(案)の公表・意見募集期間】12月15日(月)～平成27年1月16日(金)
【計画(案)・意見書の設置場所】高齢介護課、市役所1階情報公開コーナー、各支所・出張所 ※市ホームページにも掲載しています。【意見などの取り扱い】内容を検討し、計画策定の参考にします。※住所、氏名など個人が特定できる箇所を除き、意見の内容を市ホームページで

公表します。個別には回答しません。【提出方法】意見書に必要事項を記入して直接または郵送、ファクス、メールで高齢介護課(〒321-8501本町3-1-1、⑦51767000City@city.ageo.ac.jp)へ ※電話では受け付けできません。

小学校7校に特別支援学級を設置

学務課 ⑦775-9604
⑦775-5633

特別支援教育の充実を図り、障害のある子どもたちが通学区の学校で学べる環境を整えるため、小学校7校に特別支援学級を新たに設置します。【27年度設置校】大谷小・大石小・富士見小・鴨川小・芝川小・瓦敷小・東町小 【設置学級数】2学級(自閉症・情緒障害学級/1学級、知的障害学級/1学級)
■入級などに関する相談
子どものよりよい成長・発達を促すため、入級などに関する相談を各学校と教育センター(⑦776-0000)で行っています(33ページ参照)。【就学相談】障害があると思われる幼児から中学生までの就学相談(検査を受けることも可) 【教育相談】小・中学生の知的発達、不登校などの相談

地域子育て支援拠点事業運営団体を募集

子ども支援課 ⑦775-5120
⑦774-5342

地域子育て支援拠点事業を市内12カ所で行っています。この事業は、主に0～3歳の子どもと保護者を対象に、子育てに関する講座や育児相談を行うものです。平成27年度か

ら、児童館こどもの城内で地域子育て支援拠点事業を行う法人または団体を募集します。⑦募集要項(12月1日(月)から子ども支援課で配布。市ホームページからダウンロードも可)内の提案書に必要事項を記入して、12月18日(木)25日(木)に直接、子ども支援課へ ※詳しくは、募集要項をご覧ください。

児童扶養手当の受給要件が変わりました

子ども支援課 ⑦775-5120・⑦774-5342

児童扶養手当は、父または母と生計を別にしていない児童を育成している家庭の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るための制度です。これまで公的年金などを受給できる場合は、児童扶養手当は受給できませんでしたが、12月1日から年金額が児童扶養手当を下回るときはその差額分の手当を支給します。

手当を受けるためには申請が必要です。申請に必要な書類は、申請する人の状況によって異なりますので、事前に子ども支援課に問い合わせください。

手当は申請の翌月分から支給開始となります。ただし12月1日に支給要件を満たしている人が平成27年3月までに申請した場合は、12月分の手当から受給できます。12月～平成27年3月分の手当は、平成27年4月に支払われます。

新たに手当を受け取れる場合

- ・子どもを養育している祖父母などが、低額の老齢年金を受給している
- ・父子家庭または母子家庭(離婚後に父親が死亡している家庭に限る)で、子どもが低額の遺族厚生年金だけを受給している

○児童扶養手当の月額(所得額により決定)
【子ども1人の場合】全部支給/41,020円 一部支給/41,010～9,680円
【子ども2人以上の場合】2人目/5,000円 3人目以降/1人につき3,000円

⑦とせ ⑦ところ ⑦内容 ⑦対象 ⑦費用・会費 ※記載のないものは「無料」 ⑦定員 ⑦持ち物
⑦申し込み ※記載のないものは「当日、直接会場へ」 ⑦問い合わせ

財政事情を公表します

毎年6月と12月に財政事情を公表しています。これは市民の皆さんが納めた貴重な税金や国・県からの支出金などがどのように使われているかをお知らせし、市政について理解を深めていただくためのものです。今回は、平成25年度決算と平成26年度上半期の収支状況をお知らせします。

財政課 ☎775-4247・☎776-8873

平成25年度決算

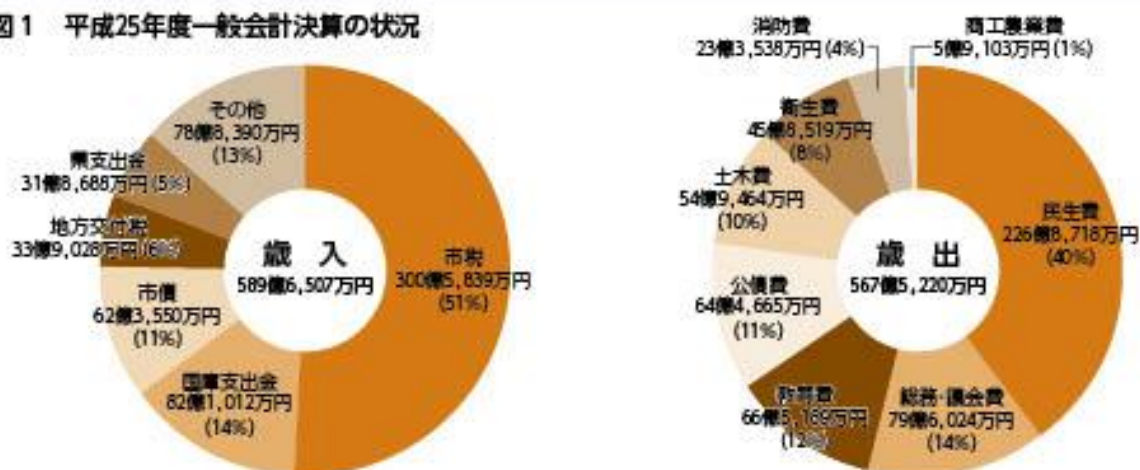
1. 一般会計

歳入の決算額は589億6,507万円となり、前年度に比べて11億5,604万円減少(1.9%減)、歳出の決算額は567億5,220万円で、前年度に比べて13億8,051万円減少(2.4%減)しました。

それぞれの内訳は、図1のとおりです。

平成25年度の主な事業は下記のとおりです。また、支出額の市民1人当たりの換算額は24万9,000円になります(15ページ表参照)。

図1 平成25年度一般会計決算の状況



平成25年度の主な事業

総務費

- 窓口ワンストップ化を含めた組織再編を実施
- ニューシャトル原市駅のバリアフリー化工事を実施
- J R上尾駅東口に情報・賑わい発信ステーション「あびっと!」をオープン
- 防災備蓄の充実、災害時の緊急通信手段として衛星電話などを配備



民生費

- こども医療費を引き続き中学生まで無料化
- 民間保育所の新規開設を助成(1園増設)
- 見守り訪問ボランティア事業の創設

衛生費

- 75歳以上を対象に肺炎球菌ワクチン接種助成を開始
- 住宅の省エネ改修に係る助成制度を創設

土木費

- 上尾平方線に自転車専用レーンを整備
- 原新町土地区画整理事業が完了



消防費

- 緊急医療情報キットを65歳以上の希望者全員に配布
- 消防団第5分団のポンプ車を更新

教育費

- いじめホットラインの設置など、いじめ根絶のための取組を実施
- 中央小学校校舎改築
- 通学路の安全確保のための道路整備を実施

その他

- 商工会議所との連携を強化し、中心市街地活性化イベント(AGEOまちフェス)などの開催を支援



【表】市民1人当たりの支出額の換算額(平成26年4月1日現在の人口22万8,176人で計算)

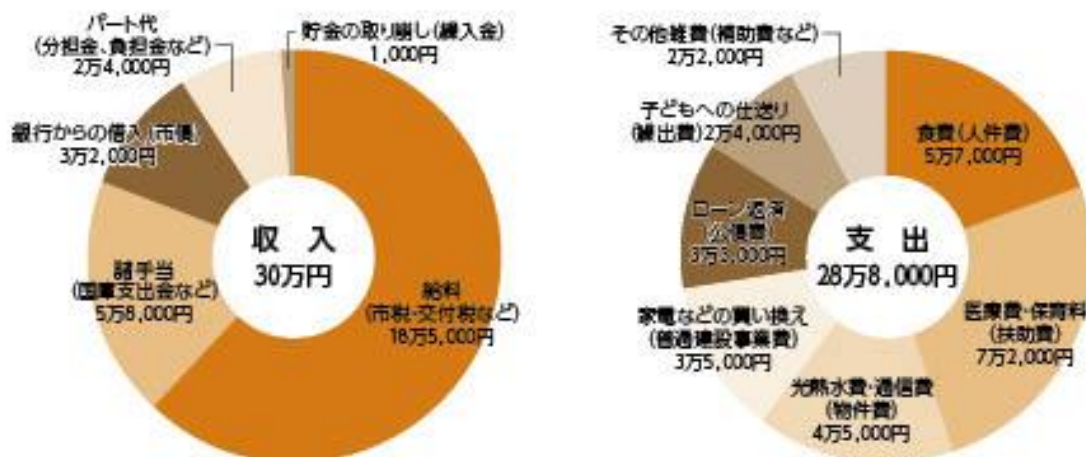
民生費 10万円 保育所の運営、高齢者や障害のある人へのサービスの提供などの費用	総務・議会費 3万5,000円 選挙、戸籍、徴税、庁舎管理や議会運営などの費用	教育費 2万9,000円 学校、図書館、公民館などの管理運営、文化・スポーツ振興の費用	公債費 2万8,000円 借り入れたお金の返済などの費用
土木費 2万4,000円 道路、河川、公園の整備・管理、都市整備などの費用	衛生費 2万円 ごみ、し尿の処理、環境対策、健康推進などの費用	消防費 1万円 消防施設の整備や救急活動、災害対策などの費用	商工農業費 3,000円 商工業や農業の推進などの費用



1人当たりの
支出額
24万9,000円

平成25年度の市の決算を家計に例えると...

市役所と一般家庭では単純に比較できませんが、月30万円の収入がある家計に例えると、収支の内訳は次のようになります。 ※「日本の統計2014」(総務省統計局刊行)に基づく労働者の平均給与を参考。



2. 特別会計・公営企業会計

特別会計は、特定の事業を実施する場合、一般会計と区分して事業ごとの収支を明確にするための会計です。公営企業会計は、地方公営企業法の適用を受け、利用者の料金などにより公共の利益を目的に経営する事業の会計です。上尾市では水道事業が該当します。

【特別会計と企業会計の決算額】

国民健康保険	収入 243億237万円 支出 235億5,631万円	収益的収支 収入 43億8,900万円 支出 37億2,789万円 資本的収支 収入 1億8,551万円 支出 11億7,005万円
介護保険	収入 119億9,979万円 支出 115億9,151万円	
公共下水道事業	収入 43億9,795万円 支出 42億8,166万円	
後期高齢者医療	収入 19億8,571万円 支出 19億5,673万円	
水道事業(企業会計)	収入 43億8,900万円 支出 37億2,789万円	

給水戸数/9万2,049戸 給水人口/22万7,562人(普及率99.7%)
 ※収益的収支とは、水道水を各家庭に供給するなど、営業目的の収支です。
 ※資本的収支とは、配水管の布設や施設の建設・改良事業等の収支です。

図とき 図ところ 図内容 図対象 図費用・会費 図お問い合わせ ※記載のないものは「無料」 図定員 図持ち物
 図申し込み ※記載のないものは「当日、直接会場へ」

3. 市債の状況

学校や道路、下水道などの公共施設を整備するために国や県、金融機関などからお金を借り入れています。この市の借入金を市債といいます。

平成25年度末の市民1人当たりの市債残高は37万3,052円(前年比2,128円減)です。



4. 市有財産の状況

市が保有する主な財産は以下のとおりです。



※行政財産とは、庁舎、消防施設など市が直接使用する財産や学校、公民館、公園など、市民が共同利用する施設を言います。
 ※普通財産とは、貸し付けなどができる特定の使用目的を持たない財産を言います。

5. 財政健全化指標

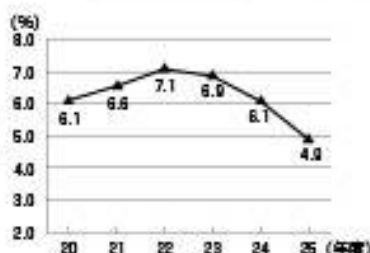
「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」では、市町村の財政破たん(会社でいう倒産)を未然に防ぐため財政の健全度を示す「健全化判断比率」と公営企業の経営状況の健全化を示す「資金不足比率」を算定し、公表することを義務付けています。

平成25年度の上尾市の指標は全て健全の基準内にあります。

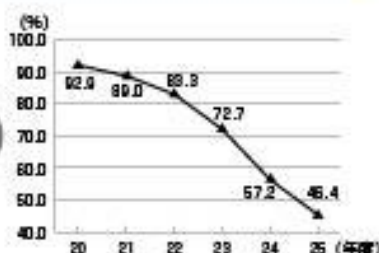
※上尾市は全会計とも赤字決算ではないため、「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「資金不足比率」は算定されません。

健全化判断比率	上尾市	財政は健全です! この状態を続けましょう	財政の早期健全化 イエローカードです!	財政の再生 財政危機です!
実質公債費比率 借金などの財政負担がどれくらいか	4.9%	0% 上尾市	25%	35%
将来負担比率 将来的な財政負担がどれくらいか	46.4%	0% 上尾市	350%	

実質公債費比率の推移



将来負担比率の推移



平成26年度上半期(4月1日~9月30日)の収支状況

一般会計 587億7千万円	収入 287億3千万円 支出 241億1千万円	(収入率) 48.9% (執行率) 41.0%
国民健康保険 245億1千万円	収入 102億8千万円 支出 112億5千万円	(収入率) 41.9% (執行率) 45.9%
介護保険 125億円	収入 49億6千万円 支出 48億9千万円	(収入率) 39.7% (執行率) 39.1%
公共下水道事業 49億円	収入 8億2千万円 支出 14億8千万円	(収入率) 16.7% (執行率) 30.2%
後援高齢者医療 22億円	収入 8億円 支出 7億2千万円	(収入率) 36.4% (執行率) 32.7%
水道事業(企業会計)	収入 31億7千万円 支出 17億9千万円	収益的収入(56億3千万円)・支出(48億3千万円) (収入率) 56.3% (執行率) 37.1%
	収入 129万円 支出 3億4千万円	資本的収入(1億8千万円)・支出(18億4千万円) (収入率) 0.7% (執行率) 18.5%

ごみの減量にご協力を! **パート3** 「家庭は資源の山です!」



環境政策課 ☎775-6925・☎775-9872、西貝塚環境センター ☎781-9141・☎781-9166

小型家電のリサイクル

上尾市では、市内9カ所の公共施設に「使用済小型家電回収ボックス」(写真)を設置し、デジタルカメラやゲーム機などを回収しています。

小型家電のリサイクルは、これまで回収されずに埋め立てられてきた希少金属(レアメタル)を国内で有効活用することができ、最終処分場の延命化などさまざまな効果が期待できます。

ことし4~9月の回収実績は、18,430%です。押し入れなどに眠っている小型家電のリサイクルを行い、資源の有効活用とごみ処理経費(1tあたり約3万5千円)の削減にご協力をお願いします。

回収ボックス設置場所

上尾市役所、各支所・出張所、西貝塚環境センター

対象品目

30×15㎝の回収ボックス投入口に入る家電製品(例/デジタルカメラ、ビデオカメラ、CD・MDプレーヤー、デジタルオーディオプレーヤー、ゲーム機、電子辞書、ICレコーダー、携帯電話など)

◆注意点

- ・電池類は抜き取ってください。
- ・回収ボックスの投入口に入らない小型家電は、今までどおり「金属・陶器」の回収日に出せます。
- ・家電リサイクル法対象品目(テレビ、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・乾燥機)は回収できません。



小型家電のリサイクルについて、上尾市のオリジナル動画が見られます。



QRコード

**秋の叙勲・褒章
危険業務従事者叙勲**

秘書政策課 ☎775-3849・☎775-9861

市内の受章者を紹介します(敬称略)。

平成26年秋の叙勲

旭日小綬章

本田 哲夫(地方自治功労)

旭日双光章

秋山 俊雄(納税功労)

瑞宝小綬章

岡 勝三(郵政事業功労)

上門 洋太郎(運輸行政事務功労)

瑞宝双光章

清水 保義(教育功労)

瑞宝単光章

飯山 利夫(郵政業務功労)

田口 政雄(鉄道業務功労)

平成26年秋の褒章

紫綬褒章

齋藤 肇夫(奨励委員功績)

第23回危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章

岡安 正明(消防功労)

曾根 正雄(警察功労)

竹村 邦夫(防衛功労)

本間 徹(警察功労)

山本 茂明(警察功労)

瑞宝単光章

安藤 靖夫(警察功労)

大橋 國雄(警察功労)

長澤 薫(警察功労)